



2026年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2026年4月13日

上場会社名 株式会社エムビーエス 上場取引所 東・福
 コード番号 1401 URL <https://www.homemakeup.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 貴士
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長兼 (氏名) 栗山 征樹 (TEL) 0836-54-1414
 管理部長
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年5月期第3四半期の業績 (2025年6月1日~2026年2月28日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年5月期第3四半期	3,415	1.3	522	21.6	552	18.3	379	15.6
2025年5月期第3四半期	3,372	6.8	429	10.0	467	12.7	328	14.5
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円	銭	円	銭				
2026年5月期第3四半期	54.17	—						
2025年5月期第3四半期	45.06	—						

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
2026年5月期第3四半期	5,310	70.2	3,729	70.2		
2025年5月期	4,878	75.8	3,696	75.8		

(参考) 自己資本 2026年5月期第3四半期 3,729百万円 2025年5月期 3,696百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
2025年5月期	円	銭	円	銭	円	銭
2026年5月期	—	0.00	—	13.00	13.00	—
2026年5月期(予想)	—	0.00	—	15.00	15.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年5月期の業績予想 (2025年6月1日~2026年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円
通期	5,200	10.3	700	11.8	739	9.9	500	5.9	70.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年5月期3Q	7,732,000株	2025年5月期	7,732,000株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2026年5月期3Q	800,098株	2025年5月期	600,006株
------------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2026年5月期3Q	7,013,196株	2025年5月期3Q	7,293,823株
------------	------------	------------	------------

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する前提に基づいたものであり、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等について、添付資料2頁「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(持分法損益等)	6
(セグメント情報等)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(収益認識関係)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善、各種政策の効果を背景に、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら、資源価格の高騰や円安の影響による物価上昇が続き、個人消費の持ち直しには足踏みがみられ、また、海外経済の減速懸念や金融政策の動向等により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社が属する建設業界におきましては、公共投資や民間設備投資は底堅く推移したものの、資材価格や労務費の上昇による工事収益の圧迫、建設技能労働者の人手不足等により、引き続き厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中、当社は、引き続き既存店におけるパートナー（工務店等）との関係強化に取り組み、受注拡大を図ってまいりました。また、原価低減と経費削減、工事採算性を重視した受注方針の徹底、施工管理と品質・技術の向上、定期的に施工会議を開催し安全・良質な工事の提供を努めるとともに、業容拡大や収益力の向上等も図ってまいりました。

これらにより、当第3四半期累計期間における売上高は3,415,194千円（前年同期比1.3%増）、営業利益は522,778千円（前年同期比21.6%増）、経常利益は552,815千円（前年同期比18.3%増）、四半期純利益は379,886千円（前年同期比15.6%増）となりました。

セグメント別の業績は、以下のとおりであります。

(ホームメイキャップ事業)

ホームメイキャップ事業におきましては、着工遅れや天候不順の影響による工事の進捗が遅れたことにより、売上高は3,293,559千円（前年同期比0.5%減）となりました。一方で、高付加価値案件の受注拡大や原価管理の強化、施工効率の改善等によりセグメント利益は715,482千円（前年同期比13.5%増）となりました。

(建築工事業)

建築工事業におきましては、新築工事、店舗改装及び改修工事等の増加により、売上高は84,531千円（前年同期比37.2%増）となりました。一方で、資材価格の上昇や労務費の増加等の影響によりセグメント損失は4,324千円（前年同期は3,611千円のセグメント損失）となりました。

(その他)

不動産売買取引を行う不動産事業とFC加盟店に対するコーティング材等の販売に関する事業等で構成されるその他の事業におきましては、不動産販売や材料販売等の増加により、売上高は37,103千円（前年同期比1,984.0%増）となり、セグメント利益は1,690千円（前年同期比292.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における資産の部は、前事業年度末に比べ432,348千円増加し、5,310,737千円となりました。これは主に、現金及び預金の288,206千円の増加、投資有価証券の212,420千円の増加等によるものであります。

負債の部は、前事業年度末に比べ399,086千円増加し、1,580,846千円となりました。これは主に、未成工事受入金の501,364千円の増加、工事未払金の94,805千円の減少等によるものであります。

純資産の部は、前事業年度末に比べ33,261千円増加し、3,729,890千円となりました。これは主に、利益剰余金の287,170千円の増加、その他有価証券評価差額金15,127千円の増加、自己株式の取得による269,036千円の減少等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年5月期の業績予想につきましては、2025年7月14日公表の業績予想数値から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年5月31日)	当第3四半期会計期間 (2026年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,827,413	2,115,620
電子記録債権	50,272	56,207
受取手形、完成工事未収入金及び契約資産	967,538	736,411
売掛金	23,930	53,112
有価証券	117,322	126,393
未成工事支出金	92,602	181,007
販売用不動産	112,608	78,442
仕掛販売用不動産	39,286	15,562
原材料及び貯蔵品	56,754	46,801
その他	24,703	38,019
貸倒引当金	△22,300	△12,973
流動資産合計	3,290,133	3,434,605
固定資産		
有形固定資産	252,812	249,683
無形固定資産	13,379	13,070
投資その他の資産		
投資有価証券	377,818	590,238
投資不動産	524,068	570,277
その他	471,648	511,641
貸倒引当金	△51,471	△58,780
投資その他の資産合計	1,322,063	1,613,377
固定資産合計	1,588,255	1,876,132
資産合計	4,878,389	5,310,737
負債の部		
流動負債		
支払手形	255,171	219,837
工事未払金	544,611	449,806
買掛金	62,974	105,417
未払法人税等	87,727	88,067
完成工事補償引当金	39,456	45,930
未成工事受入金	11,187	512,552
その他	168,820	140,283
流動負債合計	1,169,950	1,561,896
固定負債		
資産除去債務	1,959	1,962
その他	9,850	16,988
固定負債合計	11,809	18,950
負債合計	1,181,760	1,580,846

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年5月31日)	当第3四半期会計期間 (2026年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	391,329	391,329
資本剰余金	400,096	400,096
利益剰余金	3,274,610	3,561,781
自己株式	△384,580	△653,616
株主資本合計	3,681,456	3,699,590
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	15,172	30,299
評価・換算差額等合計	15,172	30,299
純資産合計	3,696,628	3,729,890
負債純資産合計	4,878,389	5,310,737

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2024年6月1日 至2025年2月28日)	当第3四半期累計期間 (自2025年6月1日 至2026年2月28日)
売上高	3,372,118	3,415,194
売上原価	2,332,627	2,265,231
売上総利益	1,039,490	1,149,963
販売費及び一般管理費	609,492	627,185
営業利益	429,998	522,778
営業外収益		
不動産賃貸収入	11,341	13,437
有価証券利息	12,730	14,833
貸倒引当金戻入額	446	-
助成金収入	15,319	169
その他	5,842	10,169
営業外収益合計	45,680	38,609
営業外費用		
支払利息	298	229
支払手数料	1,395	3,408
減価償却費	3,285	3,859
その他	3,272	1,075
営業外費用合計	8,251	8,572
経常利益	467,427	552,815
特別利益		
固定資産売却益	3,580	2,149
特別利益合計	3,580	2,149
特別損失		
固定資産除却損	0	0
投資有価証券売却損	1,038	-
特別損失合計	1,038	0
税引前四半期純利益	469,969	554,964
法人税、住民税及び事業税	139,954	175,872
法人税等調整額	1,353	△795
法人税等合計	141,308	175,077
四半期純利益	328,661	379,886

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年7月18日開催の取締役会決議に基づき、自己株式100,000株を129,805千円で取得、2025年10月16日開催の取締役会決議に基づき、自己株式100,000株を139,103千円で取得しております。

この結果、当第3四半期会計期間末において、自己株式が268,908千円増加しております。

(持分法損益等)

	前事業年度 (2025年5月31日)	当第3四半期会計期間 (2026年2月28日)
関連会社に対する投資の金額	－千円	－千円
持分法を適用した場合の投資の金額	－千円	－千円
	前第3四半期累計期間 (自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年6月1日 至 2026年2月28日)
持分法を適用した場合の投資損失(△)の金額	△24,481千円	－千円

(注) 関連会社でありました株式会社リグノマテリアは、2024年12月24日付けで当社代表取締役山本貴士が社外取締役を辞任し、また2025年1月6日付けで当社が保有する株式の一部を譲渡したため、関連会社に該当しなくなっております。前第3四半期累計期間の「持分法を適用した場合の投資損失(△)の金額」には、当該関連会社であった期間における持分法を適用した場合の投資損失の金額(△)を含めております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期累計期間(自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ホームメイキャ ップ事業	建築工事業	小計		
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	3,308,716	61,620	3,370,337	1,780	3,372,118
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,308,716	61,620	3,370,337	1,780	3,372,118
セグメント利益又は損失(△)	630,466	△3,611	626,854	430	627,285

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、F C加盟店に対するコーティング材等の販売に関する事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	626,854
「その他」の区分の利益	430
全社費用(注)	△197,286
四半期損益計算書の営業利益	429,998

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期累計期間(自 2025年6月1日 至 2026年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ホームメイキャ ップ事業	建築工事業	小計		
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	3,293,559	84,531	3,378,090	37,103	3,415,194
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,293,559	84,531	3,378,090	37,103	3,415,194
セグメント利益又は損失(△)	715,482	△4,324	711,157	1,690	712,847

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産売買取引を行う不動産事業とF C加盟店に対するコーティング材等の販売に関する事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	711,157
「その他」の区分の利益	1,690
全社費用(注)	△190,068
四半期損益計算書の営業利益	522,778

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年6月1日 至 2026年2月28日)
減価償却費	23,289千円	27,015千円

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第3四半期累計期間(自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ホームメイキャ ップ事業	建築工事業	計		
ホームメイキャップ工事	2,981,293	—	2,981,293	—	2,981,293
足場工事	43,500	—	43,500	—	43,500
建築工事	—	61,620	61,620	—	61,620
材料販売	283,923	—	283,923	—	283,923
その他	—	—	—	1,780	1,780
顧客との契約から生じる収益	3,308,716	61,620	3,370,337	1,780	3,372,118
外部顧客への売上高	3,308,716	61,620	3,370,337	1,780	3,372,118

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、F C加盟店に対するコーティング材等の販売に関する事業等を含んでおります。

当第3四半期累計期間(自 2025年6月1日 至 2026年2月28日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ホームメイキャ ップ事業	建築工事業	計		
ホームメイキャップ工事	3,049,682	—	3,049,682	—	3,049,682
足場工事	48,323	—	48,323	—	48,323
建築工事	—	84,531	84,531	—	84,531
材料販売	195,553	—	195,553	1,661	197,214
その他	—	—	—	35,442	35,442
顧客との契約から生じる収益	3,293,559	84,531	3,378,090	37,103	3,415,194
外部顧客への売上高	3,293,559	84,531	3,378,090	37,103	3,415,194

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産売買取引を行う不動産事業とF C加盟店に対するコーティング材等の販売に関する事業等を含んでおります。